

# 2023年3月期 第3四半期 決算説明資料

日東電工株式会社

2023年1月26日

**Nitto**

Innovation for Customers

- 1** 2023年3月期 第3四半期実績 P3
- 2** 2023年3月期 通期見通し P12
- 3** 補足資料 P16

**1**

# 2023年3月期 第3四半期実績

# 決算の概要

## 2022年度Q3(4-12月)業績

売上収益

7,390億円

営業利益

1,377億円

## 対前年同期比

売上収益

+927億円  
(14.3%増)

営業利益

+294億円  
(27.1%増)

- オプトロニクスは、情報機能材料とプリント回路が伸長し増収、増益
- インダストリアルテープ、ヒューマンライフは増収、減益
- 円安による営業利益への為替影響は+595億円

# 2022年度Q3(4-12月)概況

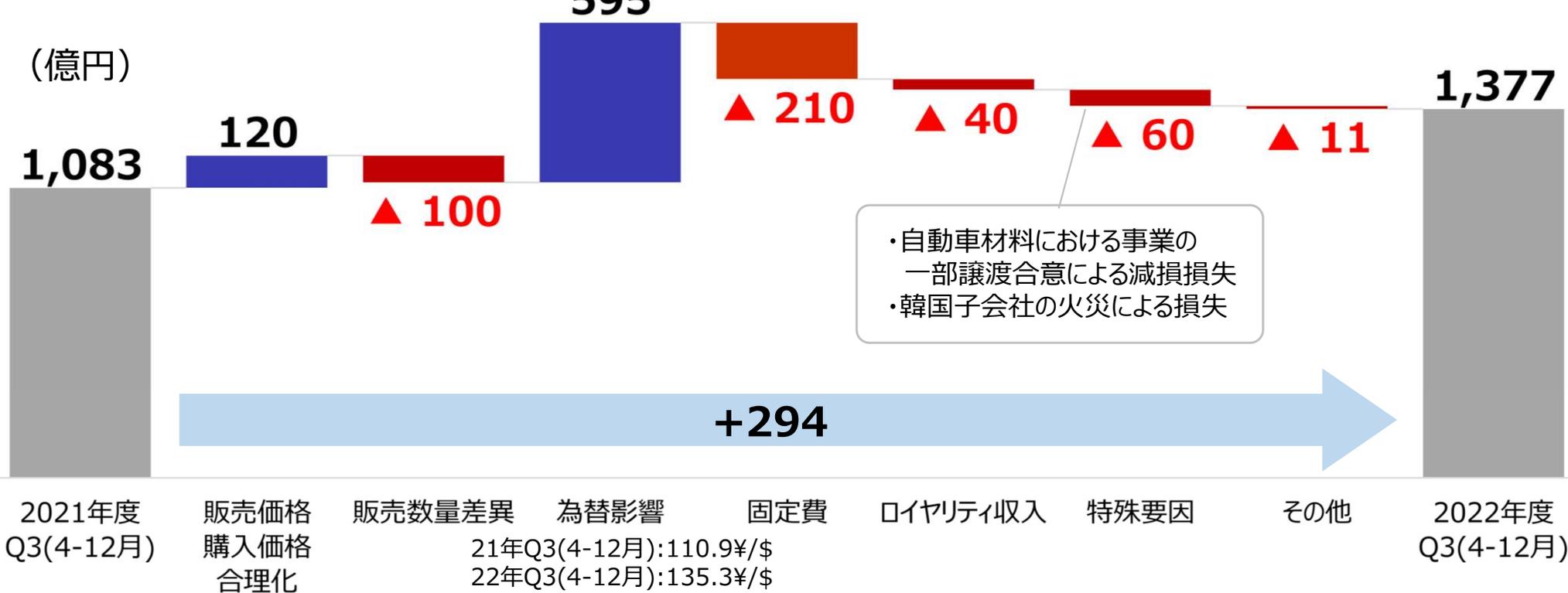
5

(億円)

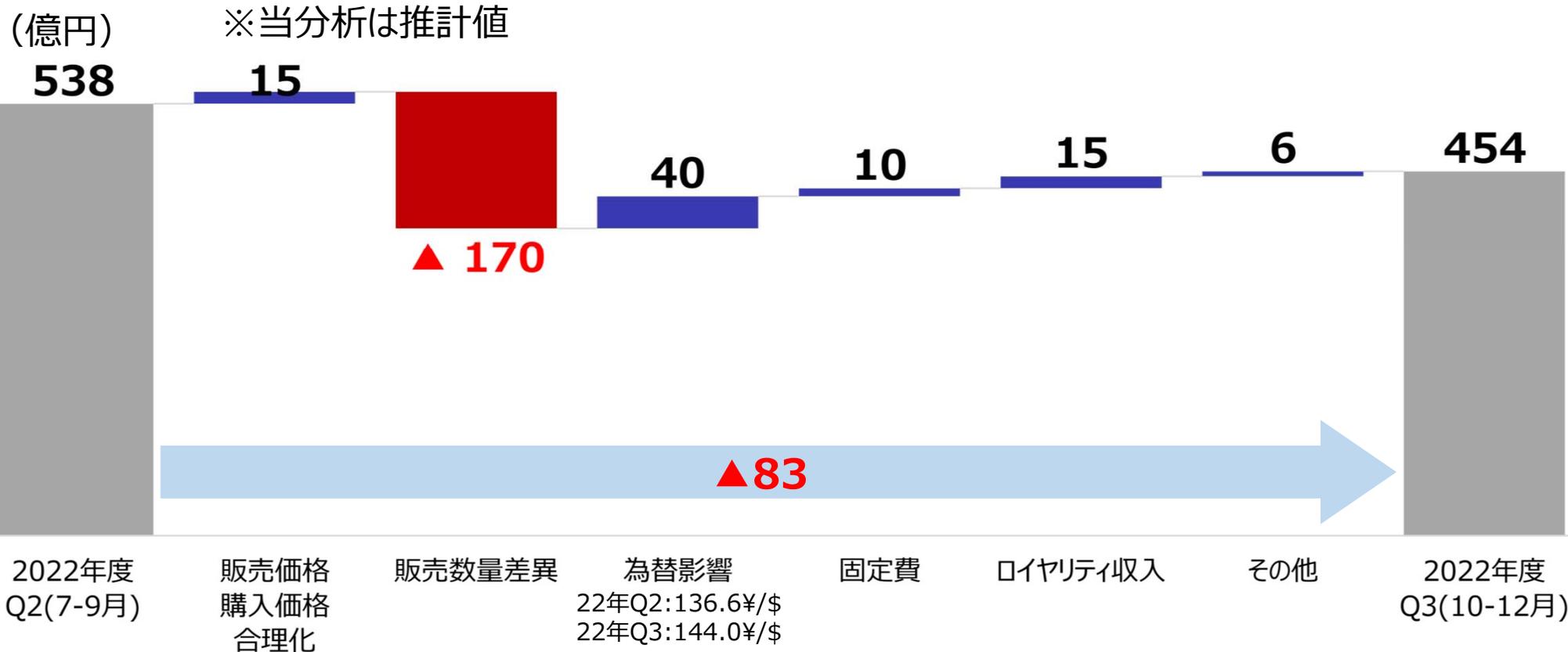
	2021年度Q3 (4-12月)	2022年度Q3 (4-12月)	前年同期比	
			金額	増減%
売上収益	6,463	7,390	+927	+14.3%
営業利益	1,083	1,377	+294	+27.1%
営業利益率	16.8%	18.6%	+1.9%	-
税引前利益	1,087	1,374	+287	+26.4%
四半期利益	780	958	+179	+22.9%
米ドルレート(円)	110.9	135.3	+24.4	+22.0%

# 2022年度Q3(4-12月)前年同期比 利益分析

※当分析は推計値



# 2022年度 Q3 (10-12月) 前期比 利益増減分析



# 2022年度Q3(4-12月)セグメント別業績

8

(億円)

上段：売上収益 下段：営業利益	2021年度Q3 (4-12月)	2022年度Q3 (4-12月)	前年同期比	
			金額	増減%
インダストリアルテープ*	2,411 299	2,623 245	+212 ▲54	+8.8% ▲18.0%
オプトロニクス	3,491 741	3,940 1,145	+449 +404	+12.9% +54.6%
ヒューマンライフ*	698 107	1,028 65	+329 ▲41	+47.2% ▲38.6%
その他	0 ▲47	0 ▲42	+0 +5	- -
全社消去	▲137 ▲16	▲200 ▲36	▲63 ▲21	- -
合計	6,463 1,083	7,390 1,377	+927 +294	+14.3% +27.1%

\* 2022年度Q1に買収が完了したMondi社のパーソナルケア事業を「ヒューマンライフ」に含めております。

また「パーソナルケア材料」に「インダストリアルテープ」から一部の関連事業を移管しております。2021年度上期、2022年度上期の数値は、当該変更を反映しております。

# セグメント別業績 インダストリアルテープ

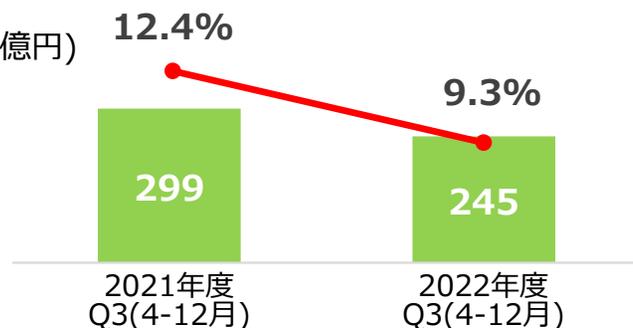
## 売上収益

(億円)



## 営業利益/営業利益率

(億円)



売上収益	2,623億円	(前年同期比+8.8%増)
営業利益	245億円	(前年同期比▲18.0%減)

### ■ エレキ

- ・ ハイエンドスマートフォン向け組み立て用部材の需要が増加

### ■ 半導プロセス材

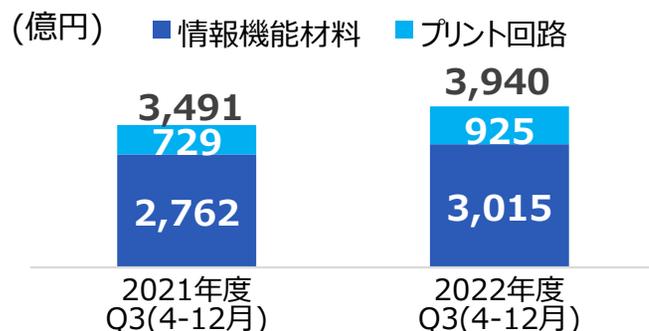
- ・ 電子機器に使用される半導体やセラミックコンデンサーなどは市況悪化により需要が減少

### ■ その他

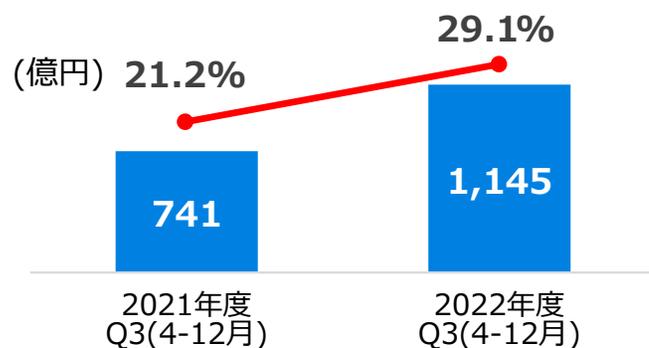
- ・ 自動車材料は自動車生産台数の回復により増収も、事業の一部譲渡合意による減損損失を計上
- ・ 原材料価格の高騰等によりコストが増加

# セグメント別業績 オプトロニクス

## 売上収益



## 営業利益/営業利益率



売上収益	3,940億円	(前年同期比+12.9%増)
営業利益	1,145億円	(前年同期比+54.6%増)

### ■ 情報機能材料

- ・ ハイエンドノートパソコン向けと車載向け光学フィルムの販売が拡大
- ・ TV向け、及びLCD向け向け光学フィルムは市況の悪化により需要が低迷

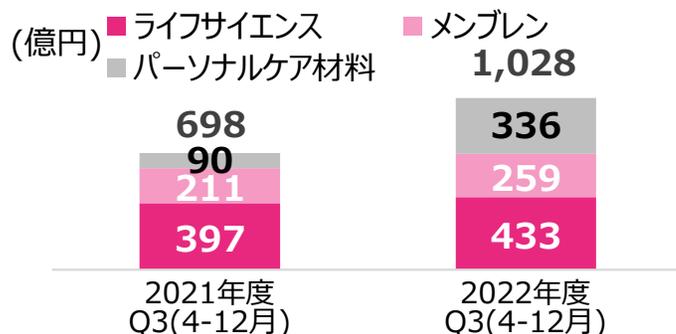
### ■ プリント回路

- ・ ハイエンドスマートフォン向け高精度基板は、搭載機種が増加したことにより業績に寄与
- ・ これまで好調だったデータセンター向けのCISは第3四半期から調整局面に入り、需要が減少

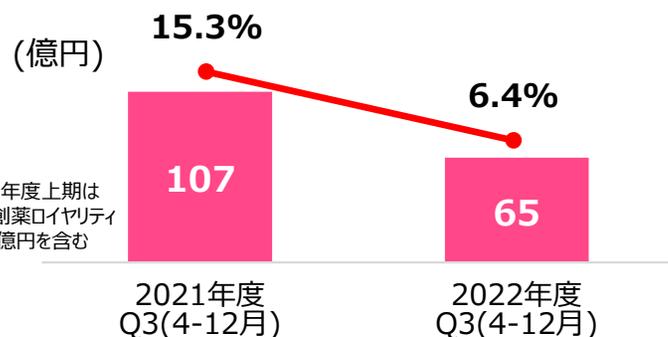
※Circuit Integrated Suspension

# セグメント別業績 ヒューマンライフ

## 売上収益



## 営業利益/営業利益率



売上収益	<b>1,028億円</b>	(前年同期比+47.2%増)
営業利益	<b>65億円</b>	(前年同期比▲38.6%減)

### ■ ライフサイエンス

- 核酸医薬市場の拡大を背景に、核酸受託製造と核酸合成材料（NittoPhase™）の需要が増加
- COVID-19ワクチン向け核酸アジュバントは、ワクチン接種率の低下を受けて、第2四半期から新規受注がストップし需要が減少

### ■ メンブレン

- 高分子分離膜は、産業用途において需要が増加

### ■ パーソナルケア材料

- Mondi社のパーソナルケア事業と既存の衛生材料事業を統合した新組織にて事業を開始

2

## 2023年3月期 通期見通し

# 2022年度通期 業績見通し

13

(億円)

	2021年度 通期	2022年度 通期見通し	前年同期比	
			金額	増減%
売上収益	8,534	9,400	+866	+10.1%
営業利益	1,323	1,450	+127	+9.6%
営業利益率	15.5%	15.4%	▲0.1%	—
税引前利益	1,324	1,450	+126	+9.5%
当期利益	972	1,000	+28	+2.8%
米ドルレート(円)	111.8	135.0	+23.2	+20.8%

# 2022年度通期 セグメント別業績見通し

14

(億円)

上段：売上収益 下段：営業利益	2021年度 通期	2022年度 通期見通し	前年同期比	
			金額	増減%
インダストリアルテープ*	3,193	3,400	+207	+6.5%
	378	300	▲78	▲20.7%
オプトロニクス	4,596	4,900	+304	+6.6%
	966	1,250	+284	+29.4%
ヒューマンライフ*	922	1,330	+408	+44.2%
	72	15	▲57	▲79.3%
その他	0	0	0	+176.9%
	▲59	▲65	▲6	-
全社消去	▲176	▲230	▲54	-
	▲34	▲50	▲16	-
合計	8,534	9,400	+865	+10.1%
	1,323	1,450	+127	+9.6%

\* 2022年度Q1に買収が完了したMondi社のパーソナルケア事業を「ヒューマンライフ」に含めております。

また「パーソナルケア材料」に「インダストリアルテープ」から一部の関連事業を移管しております。2021年度、2022年度の数値は、当該変更を反映しております。

## ＜本資料における注意事項＞

1. 業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。
2. 金額、比率(%)は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

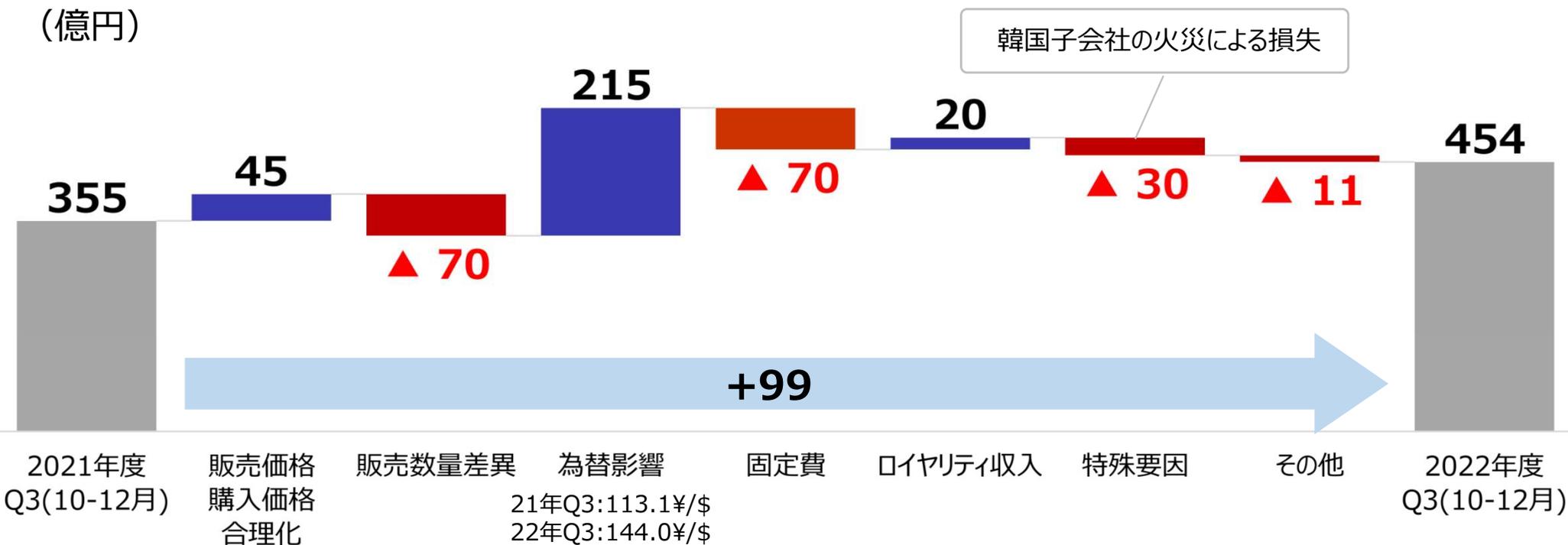
## 3

## 補足資料

# 2022年度 Q3 (10-12月) 前年同期比 利益増減分析

※当分析は推計値

(億円)



# 設備投資・減価償却費・研究開発費

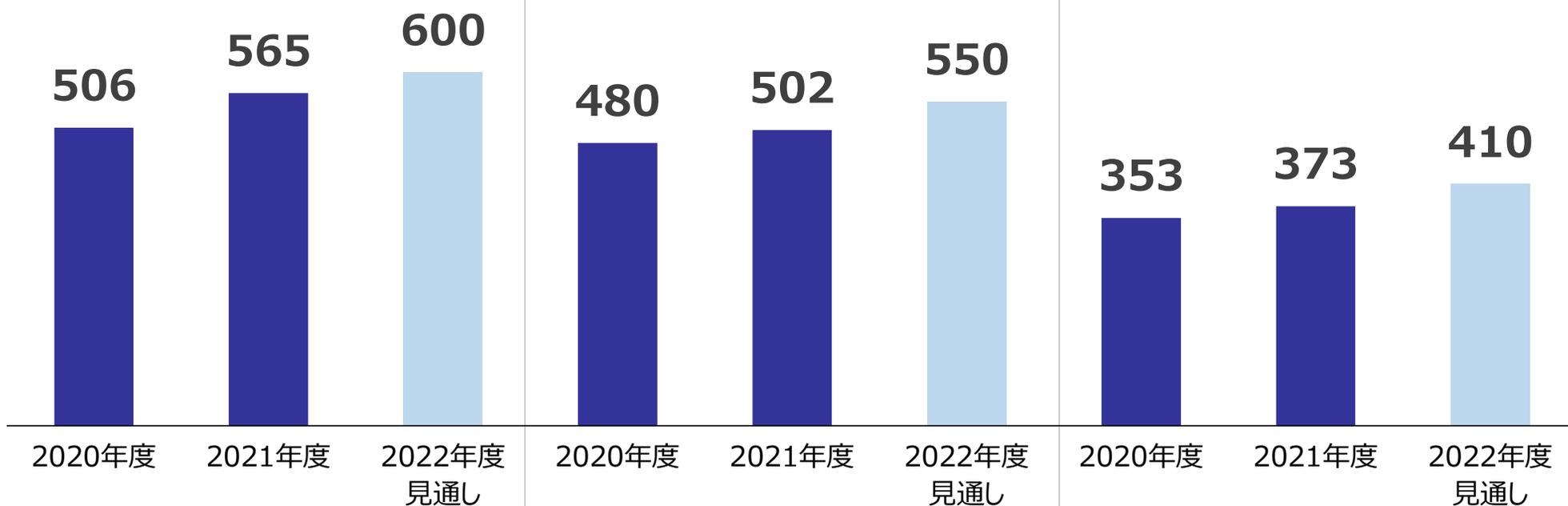
18

(億円)

## 設備投資額

## 減価償却費

## 研究開発費



# 連結キャッシュ・フロー計算書

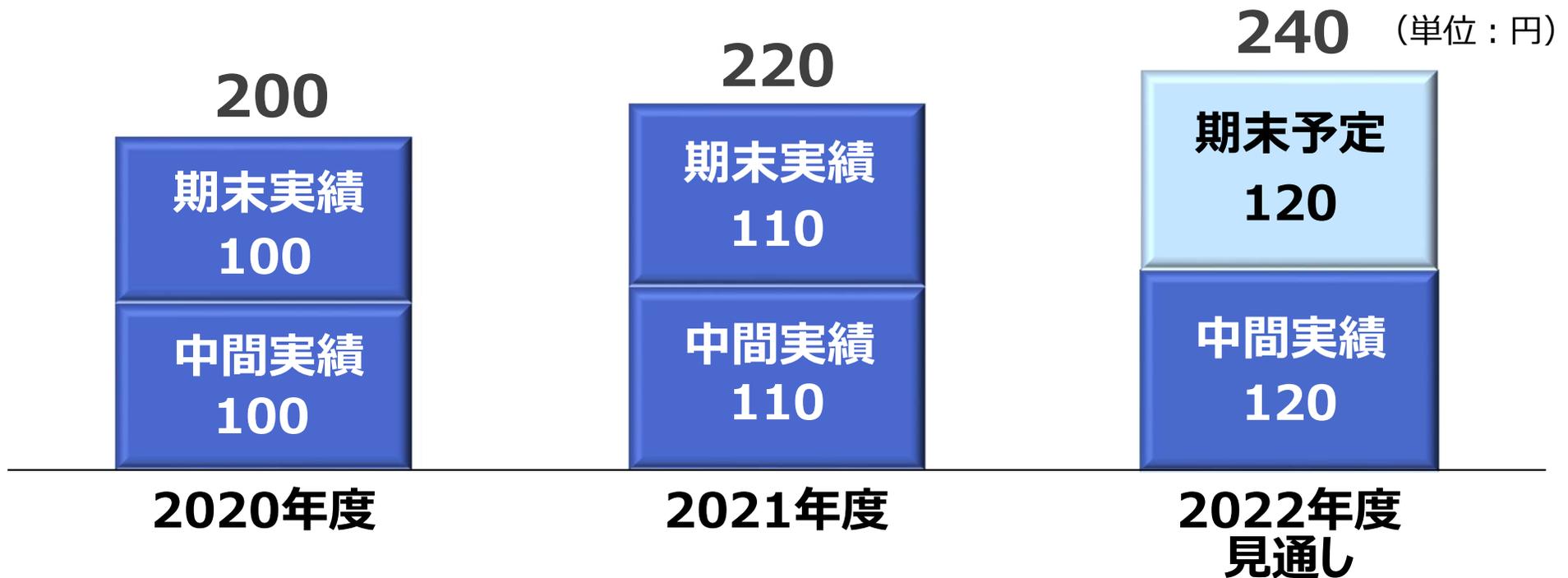
19

投資CFの支出はM&A(Mondi社パーソナルケア事業、Bend Labs社)によるもの (億円)

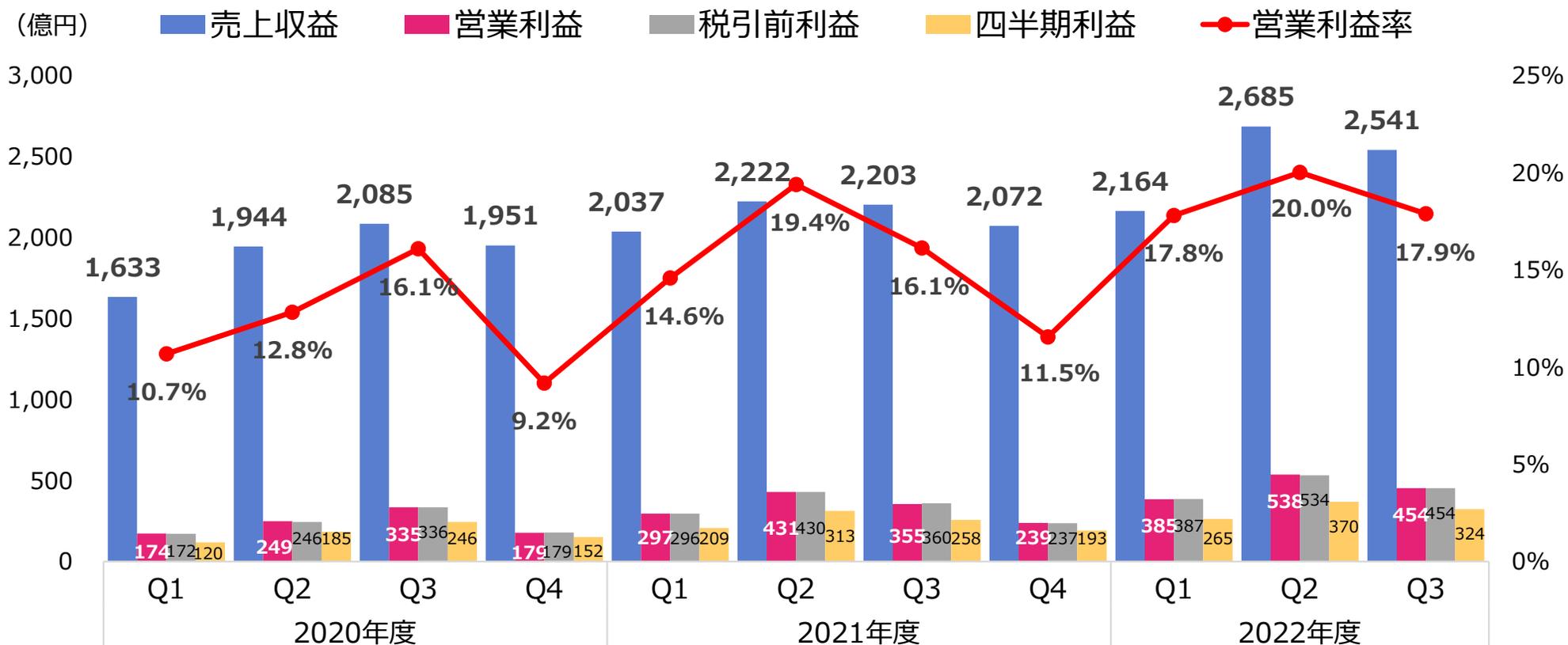
	2021年度Q3 (4-12月)	2022年度Q3 (4-12月)	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー (営業CF)	1,033	1,332	+299
投資活動によるキャッシュ・フロー (投資CF)	▲414	▲1,425	▲1,011
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	619	▲93	▲712
財務活動によるキャッシュ・フロー (財務CF)	▲356	▲384	▲28
為替変動による影響等	41	28	▲14
現金及び現金同等物の増減	305	▲449	▲754
期末の現金及び現金同等物の残高	3,314	3,171	▲143

## 株主還元

- 当期の配当金は1株につき120円、年間は240円を予定
- 取得価額500億円を上限に2023年2月から7月にかけて自己株式を取得予定



# 業績推移 (四半期)



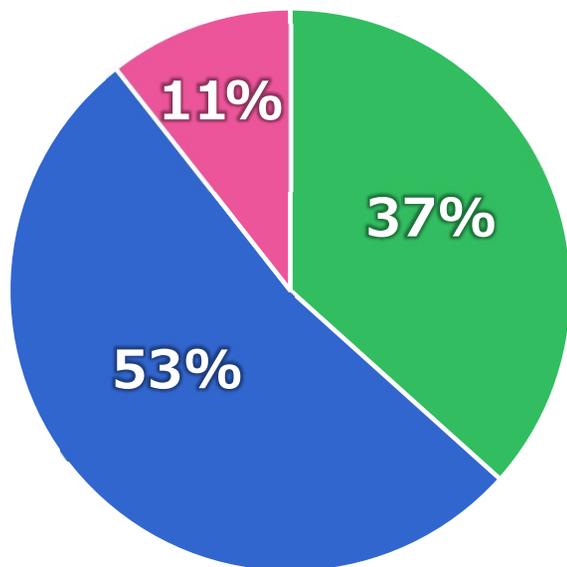
# 事業ポートフォリオの状況

(※全社消去を含まない構成比率) 22

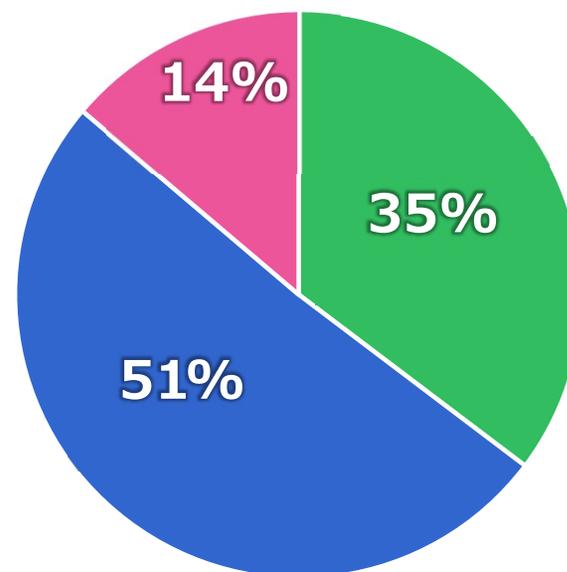
## 売上収益

■ インダストリアルテープ ■ オプトロニクス ■ ヒューマンライフ

2021年度実績 8,534億円  
(111.8¥/\$)



2022年度予想 9,400億円  
(135.0¥/\$)



# 事業ポートフォリオの状況

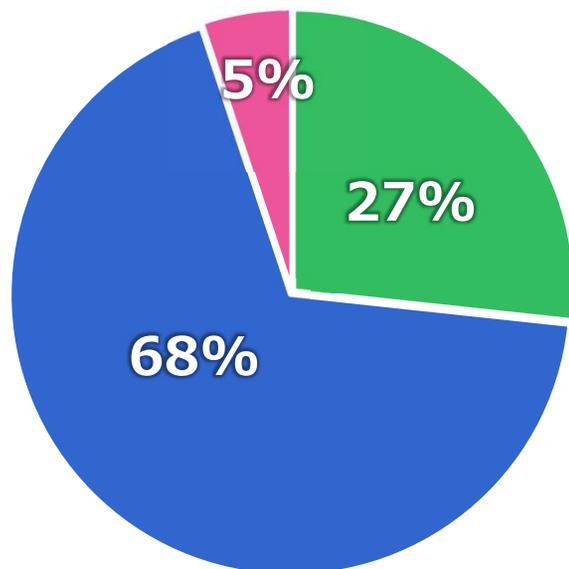
(※全社消去及びマイナスセグメントを含まない構成比率)

23

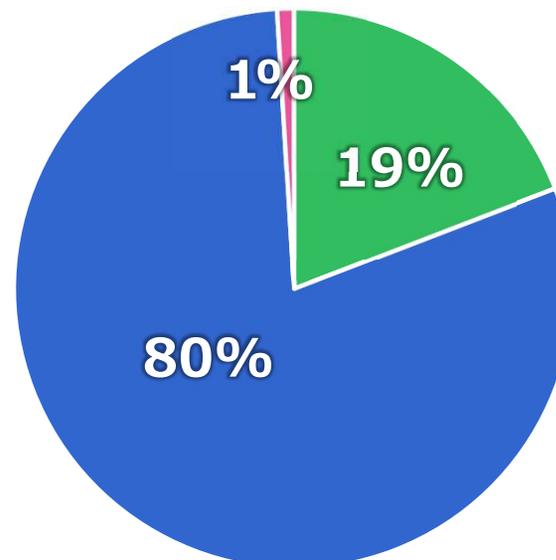
## 営業利益

■ インダストリアルテープ ■ オプトロニクス ■ ヒューマンライフ

2021年度実績 1,323億円  
(111.8¥/\$)



2022年度予想 1,450億円  
(135.0¥/\$)



# 開示セグメント区分

## 2021年度まで

セグメント	
インダストリアル テープ	
オプトロニクス	情報機能材料
	プリント回路
ライフサイエンス	
その他 (メンブレン、新規事業)	

## 2022年4月開示

セグメント	
インダストリアル テープ	
オプトロニクス	情報機能材料
	プリント回路
ヒューマンライフ	ライフサイエンス
	メンブレン
その他 (新規事業)	

## 2022年7月更新

セグメント	
インダストリアル テープ	
オプトロニクス	情報機能材料
	プリント回路
ヒューマンライフ	ライフサイエンス
	メンブレン
	パーソナルケア 材料
その他 (新規事業)	



***Nitto***

Innovation for Customers